

ご意見、こちらまで

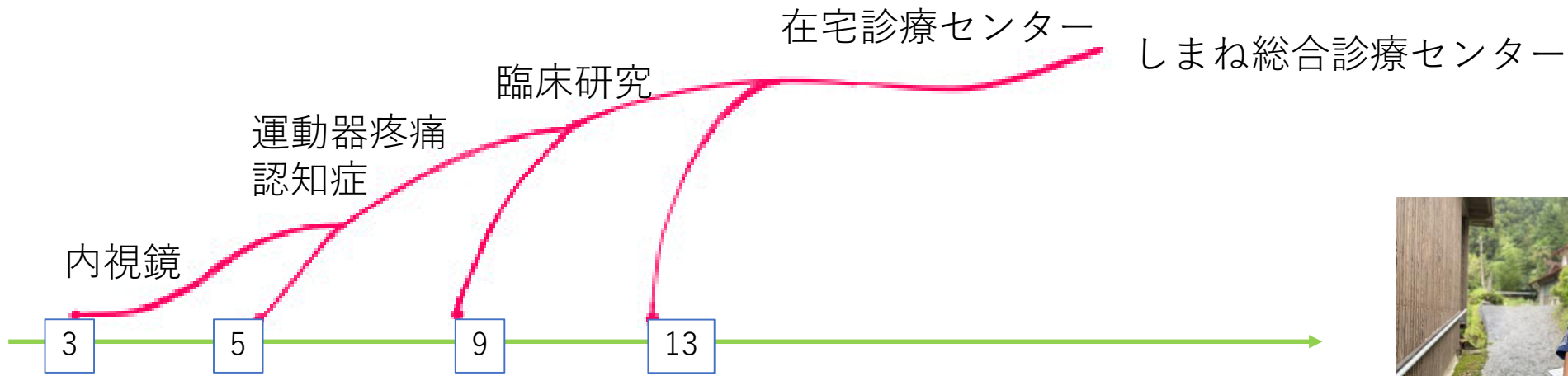


間をとりもつ仕掛け 奥出雲病院の取り組み

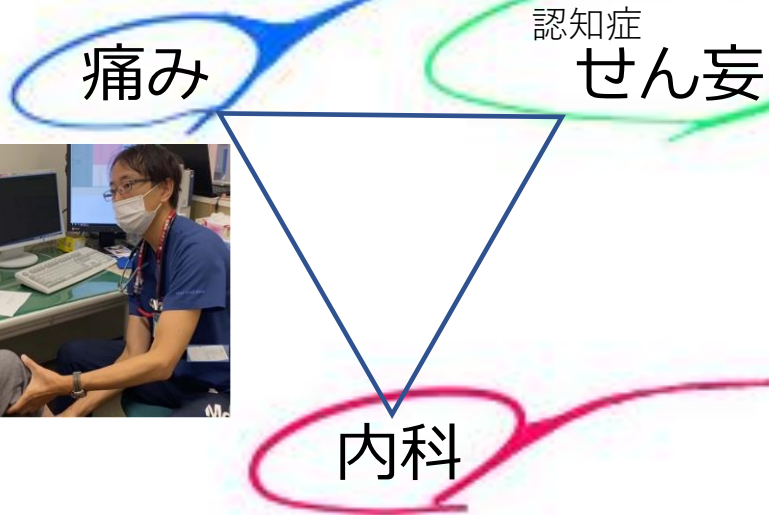
町立奥出雲病院 総合診療科部長・在宅診療センター長

島根大学医学部附属病院 総合診療センター

遠藤健史



- ・在宅診療
- ・外来
- ・入院



ご意見、こちらまで

総合診療センター
町立奥出雲病院
遠藤健史



A map of Japan with the island of Oki highlighted in green. A red speech bubble is overlaid on the map, containing the text '奥出雲町ってどこ？'.

奥出雲町って
どこ？

ご意見、こちらまで





町立奥出雲病院

内科 4 名 → 6 名 うち 4 名が総合診療科

ご意見、こちらまで



ご意見、こちらまで



内科？ 総合診療科？

内科とは、心臓・消化器・感染症などの内臓の病気を診ます。

外科は手術をします。

整形外科は、
耳鼻科は、
皮膚科は、

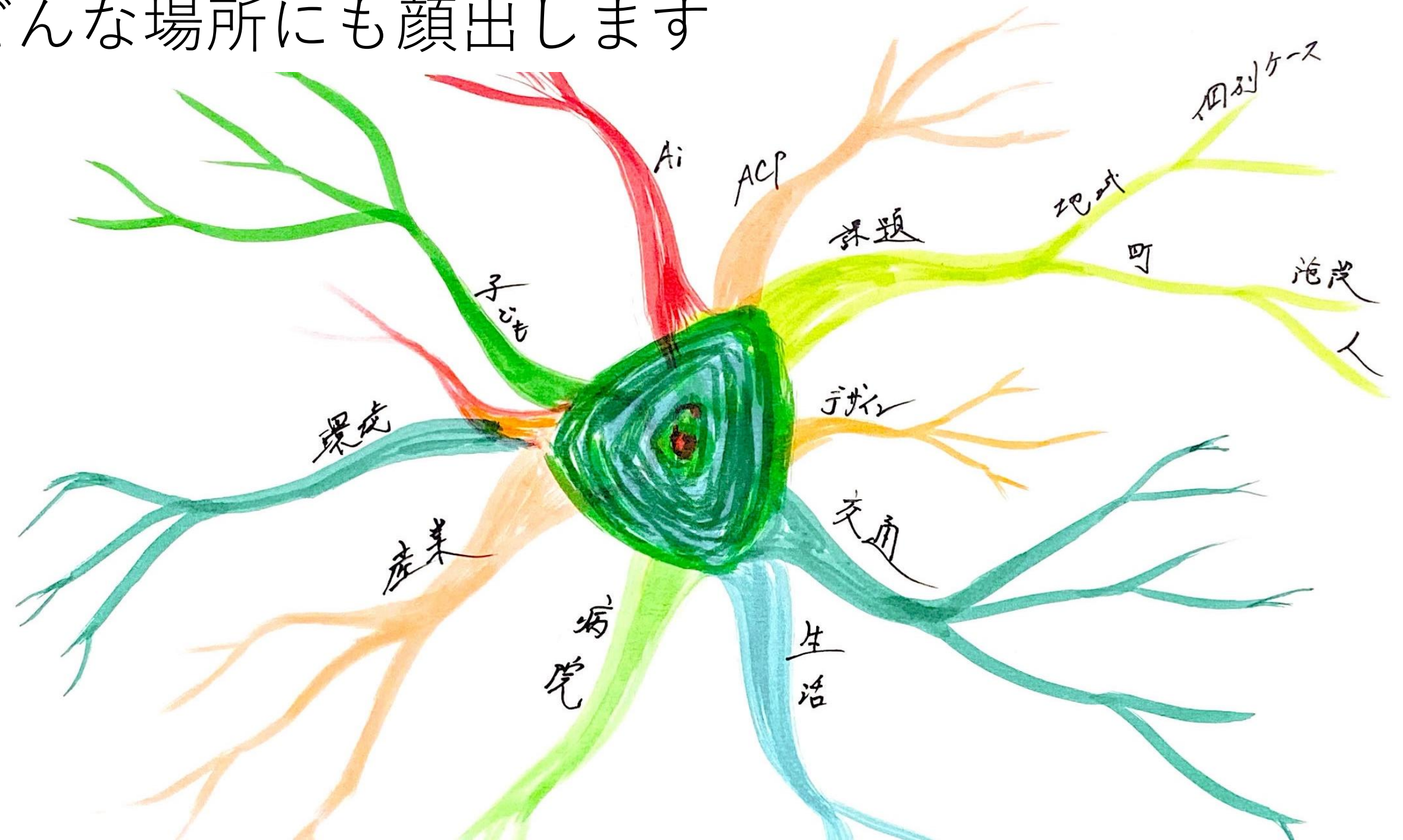


をみます。
をみます。
をみます。



総合診療科は、この全ての相談に乗ります。

どんな場所にも顔出します



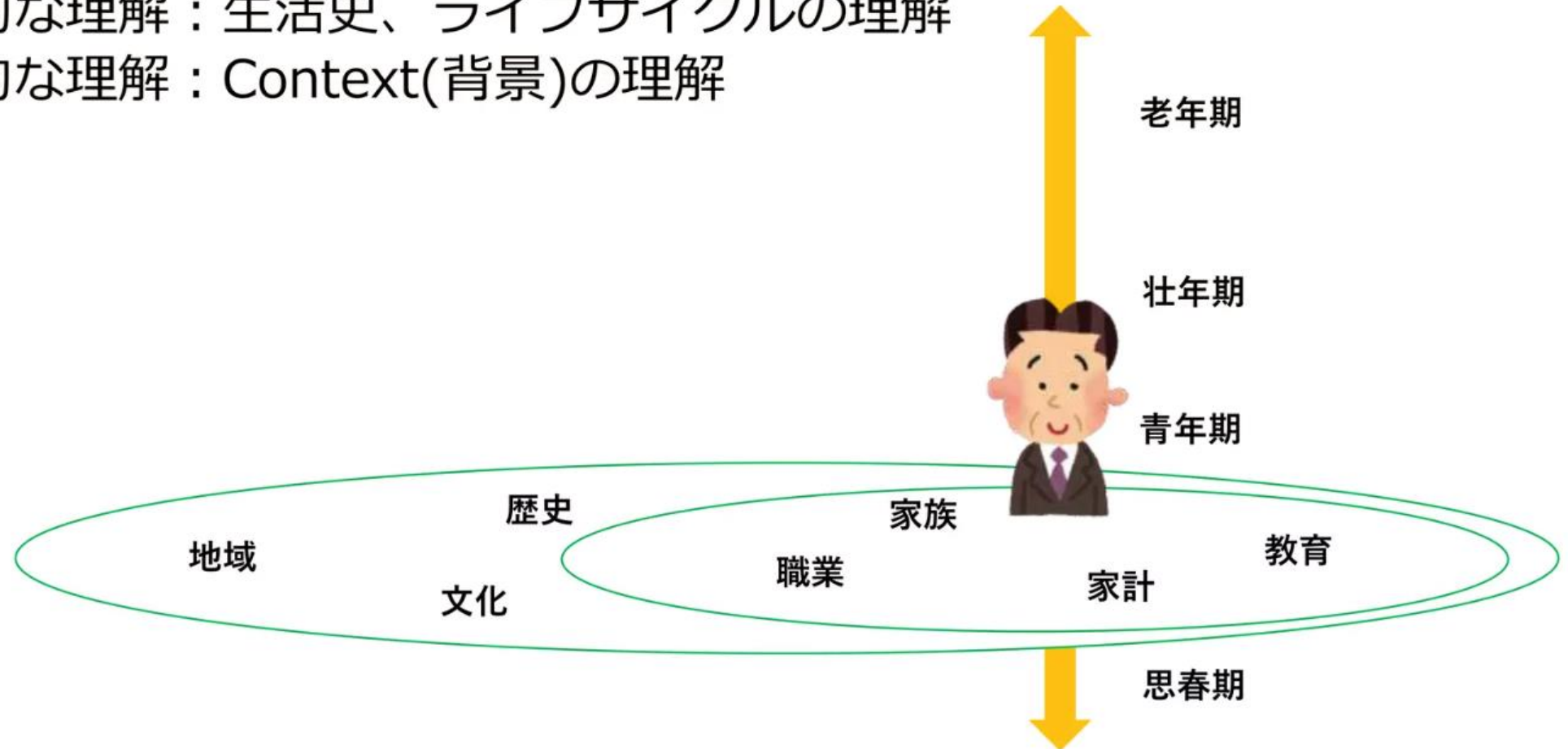
全人的に理解する：Context(背景)の理解

- 患者の背景にある様々な要素が疾患(disease)の発症や増悪、患者の病い(illness)に影響を与える
- その結果、同じ疾患でも患者一人一人は異なる様相を見せる
- **近位コンテキスト**
家族、家計、教育、職業、余暇、社会サポート
- **遠位コンテキスト**
地域、文化、経済状況、ヘルスケアシステム、歴史、地理、マスメディア、生態系

患者を理解するために：全人的に理解する

一人の人間としての患者全体を理解する


- 時間的な理解：生活史、ライフサイクルの理解
- 空間的な理解：Context(背景)の理解





質問タイム3分間



A person wearing a blue uniform and a white face mask is walking away from the camera on a gravel path. They are carrying a blue bag and holding a map. The background features traditional Japanese houses with tiled roofs and lush green trees. A white horizontal bar is overlaid across the middle of the image.

ご自宅へ

訪問へ





リハビリテーション



リハビリ

栄養対策

日中活動

睡眠薬

塗布薬

栄養



総合診療科

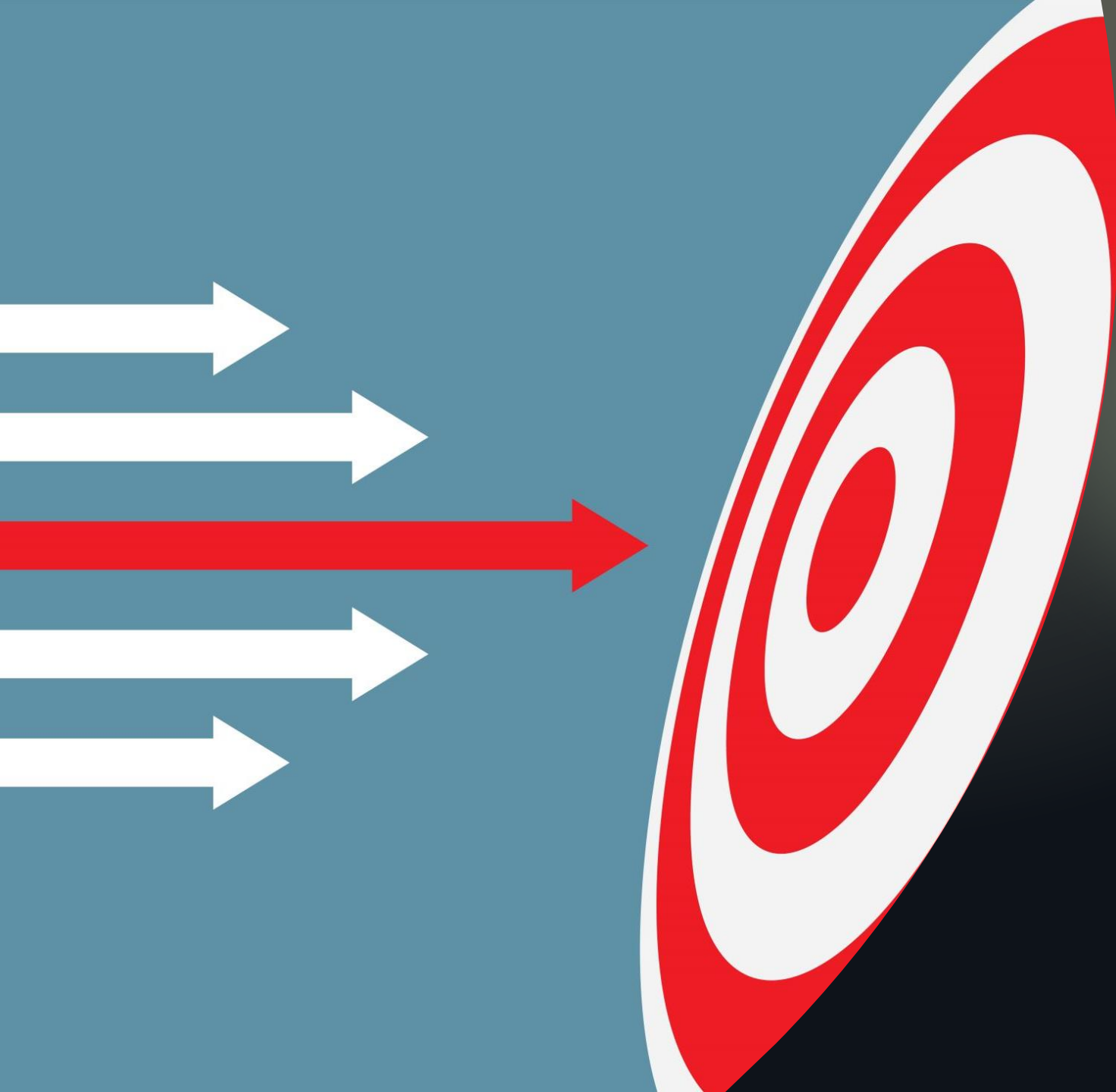


看護



目指したい姿

奥出雲町



良い、
看取り

良い看取り

山梨市立牧丘病院 古屋聡先生

実父を看取る

<https://youtu.be/GfTXF8hcYME?si=d0jszLX39SybXRwl>

思い浮かべてみましょう

悪い、看取り

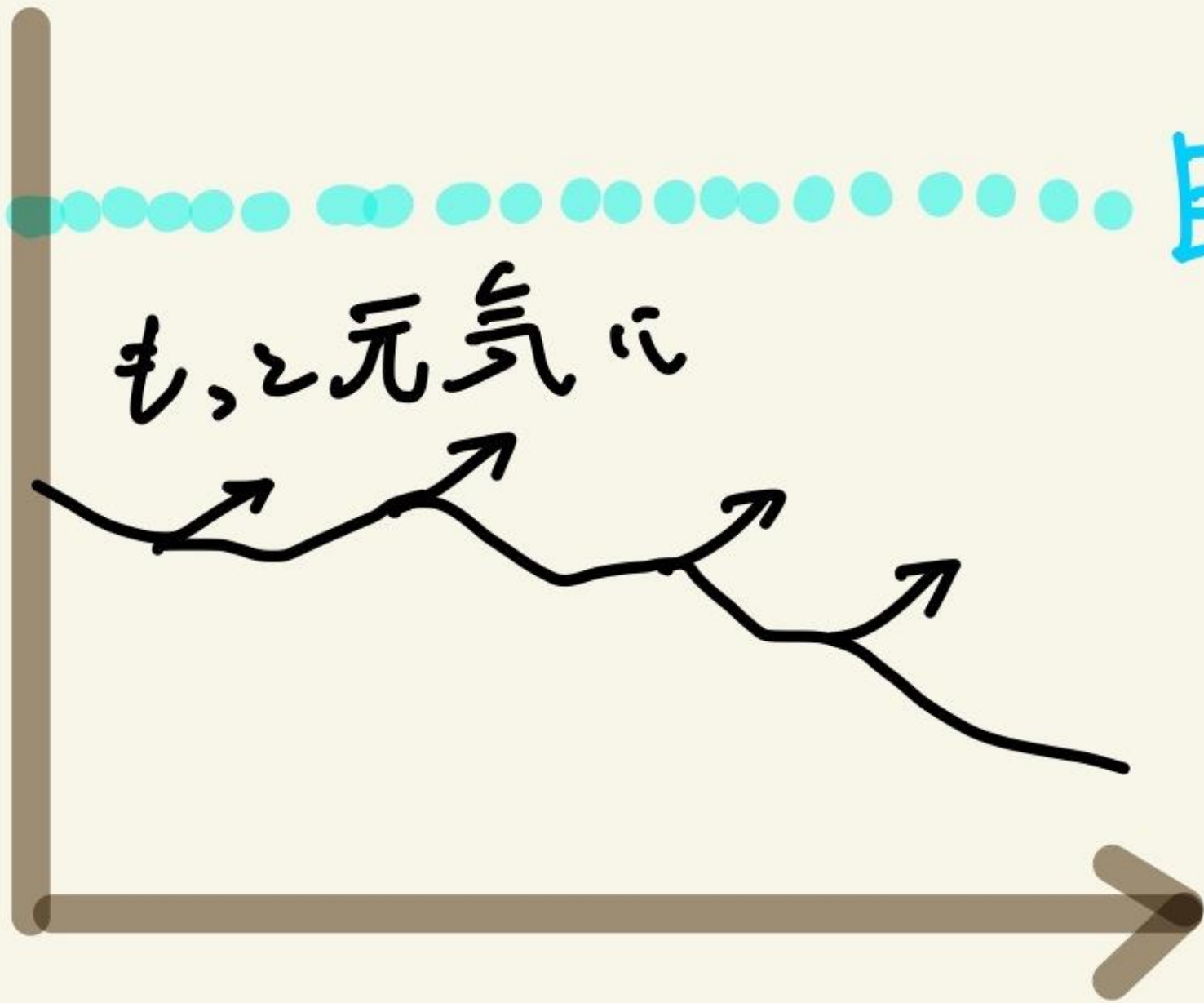
不幸はそれぞれ トルストイ

思い浮かべてみましょう

死ぬには早すぎる
治せたはずなのに
一人
家族が納得していない
家族がいがみあってる
苦しい

不幸はそれぞれ トルストイ

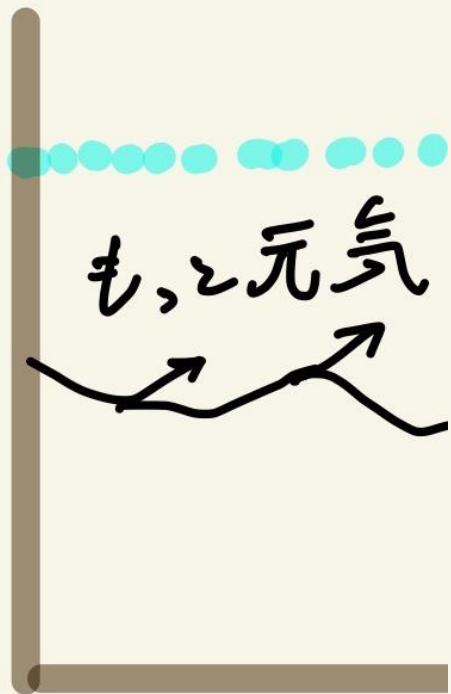
狀態



毛, 2 元 氣 心

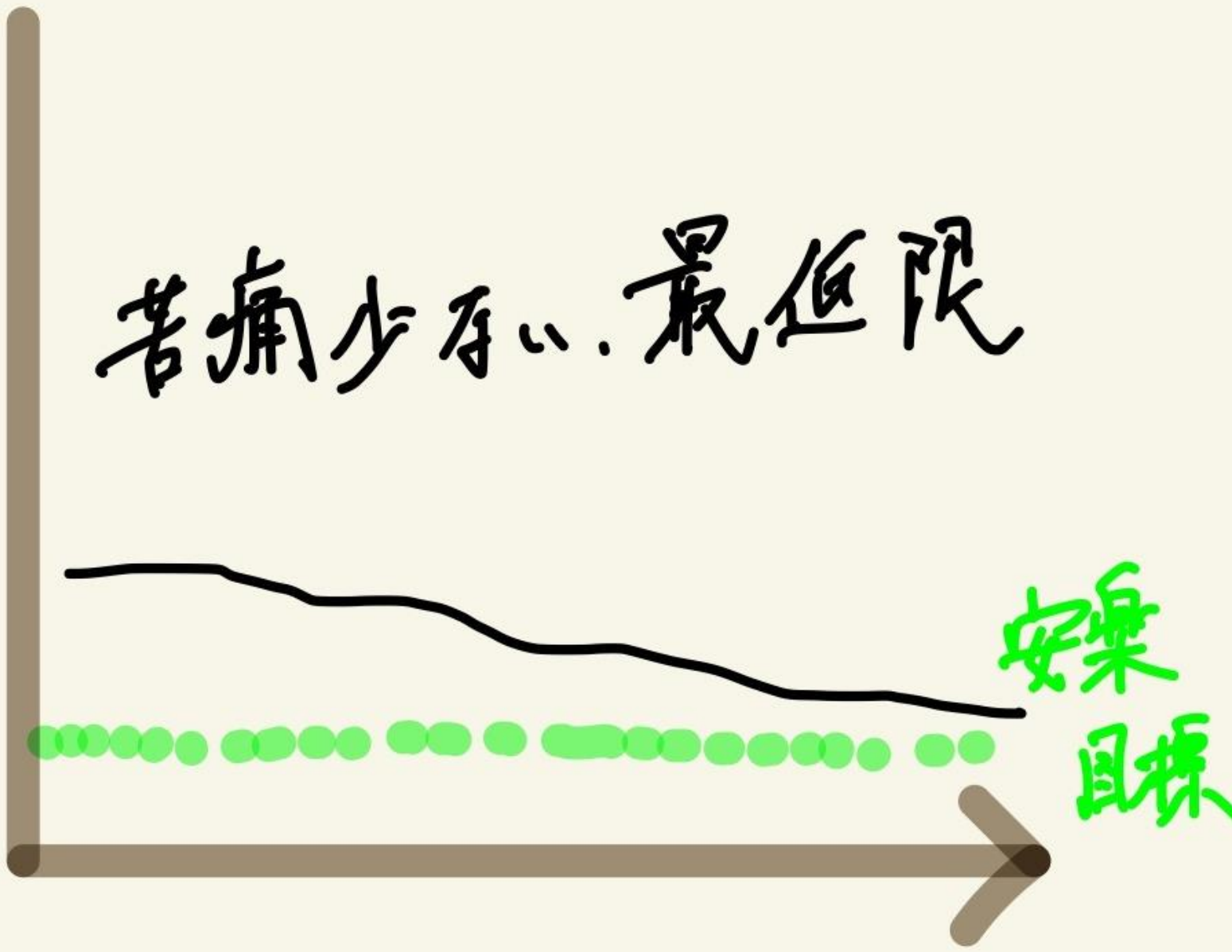
目標

狀態



苦痛少存心, 最近限

狀態



ACP

ソハ

役場

NS

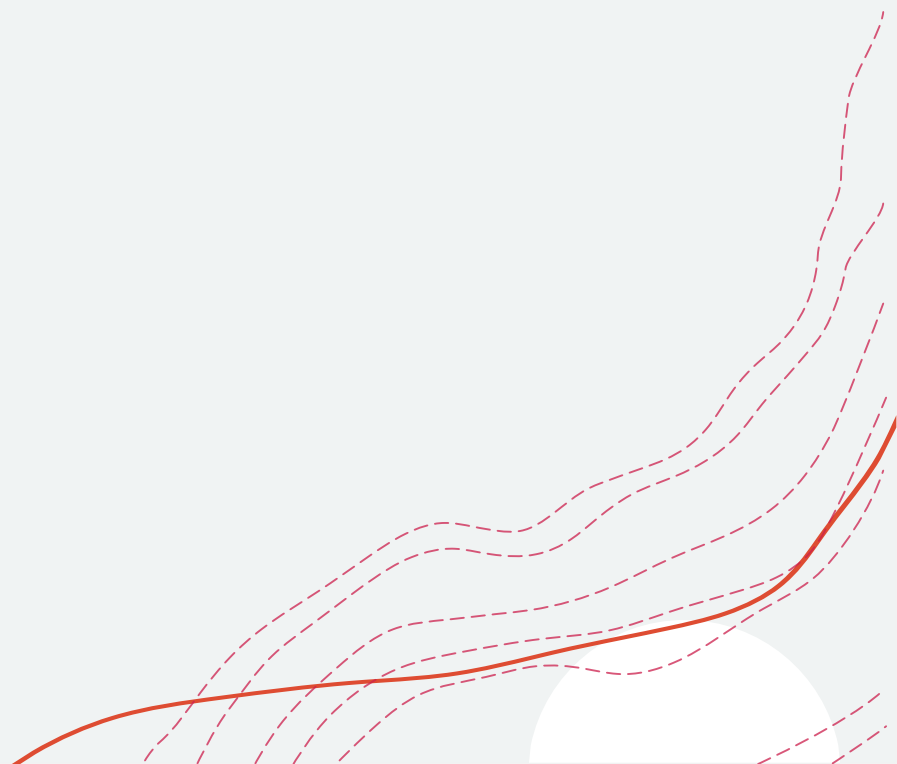
栄養士

燕下対策子一ム

緩和子一ム

介了マホ

50者取リ





質問タイム3分間





これからノート

Kore-kara note

これからノート

(私の伝えたいこと)



奥出雲町マスコットキャラクター

『すさのおくん』『いなたひめちゃん』

⑤ 最期のときを過ごしたい場所(あてはまるものに☑)

- 自宅
- 病院(ホスピスを含む)
- 介護施設
- 家族等に任せる
- わからない

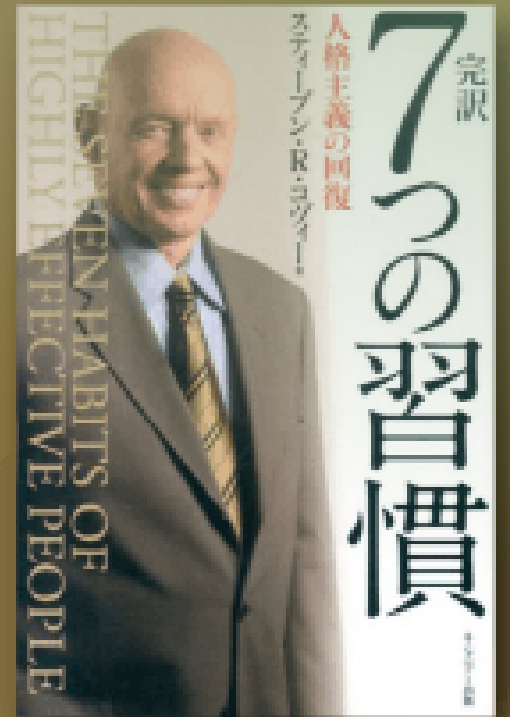
ホスピスは、末期がんや重い病気などで死期が迫った患者に緩和ケアを行い、穏やかな日常を送れるよう支援することを目的として作られた施設です。

⑥ 「(2)医療についての希望」を主治医に見てもらった方は、☑をして

ください。

- 主治医に「(2)医療についての希望」を見てもらった

「7つの習慣®」第2の習慣 「終わりを思い描くこと から始まる」とは？



セルフリーダーシップと生産性UPの習慣

棺桶

緩和ケアからの

かんおケア



役場と連携：病院の窓口

診療局

看護部

医療技術部

薬剤部

事務部

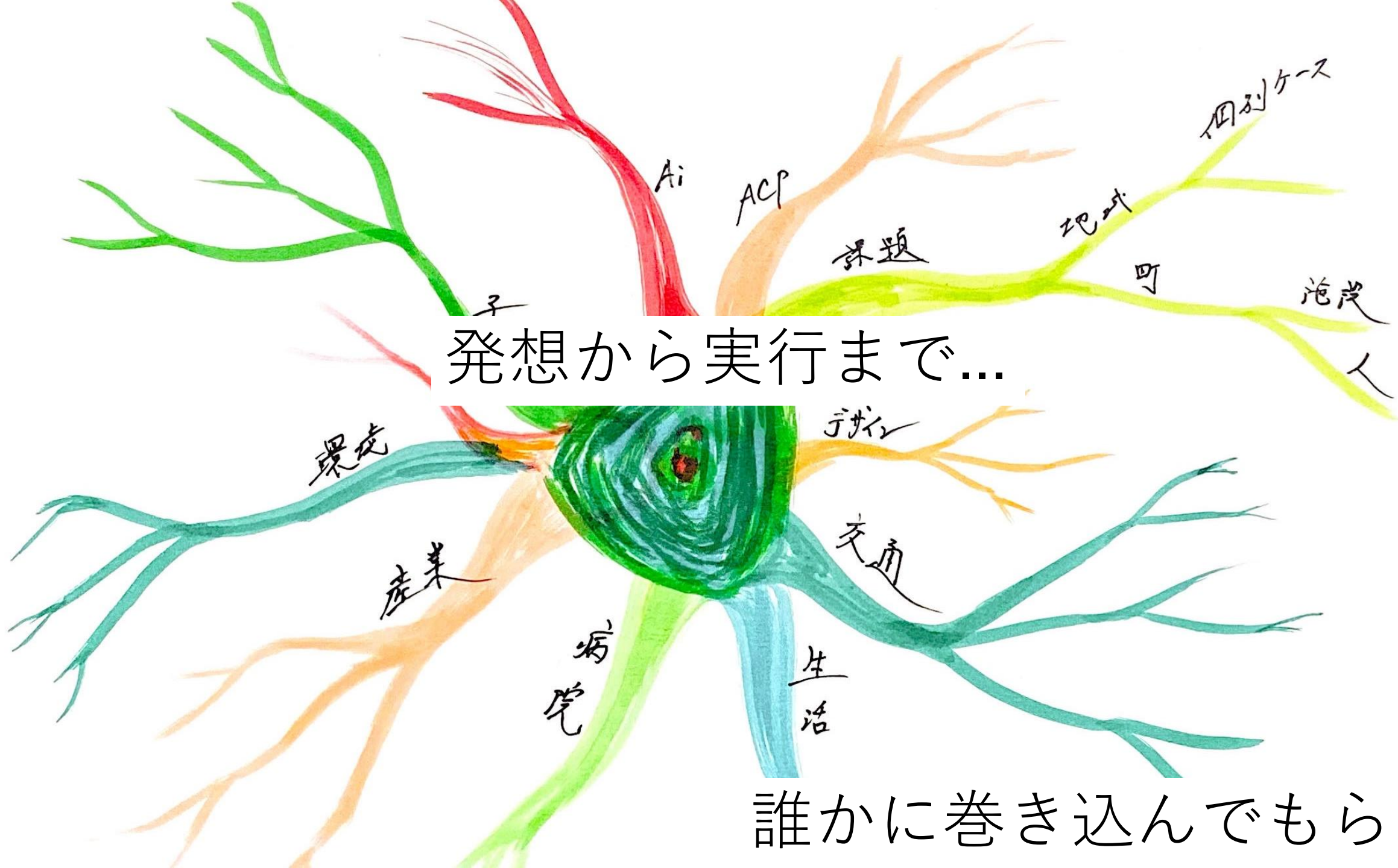
地域医療部

在宅診療センター（役場健康福祉課から異動）

和久利司さん

経営企画室 勝部和久さん

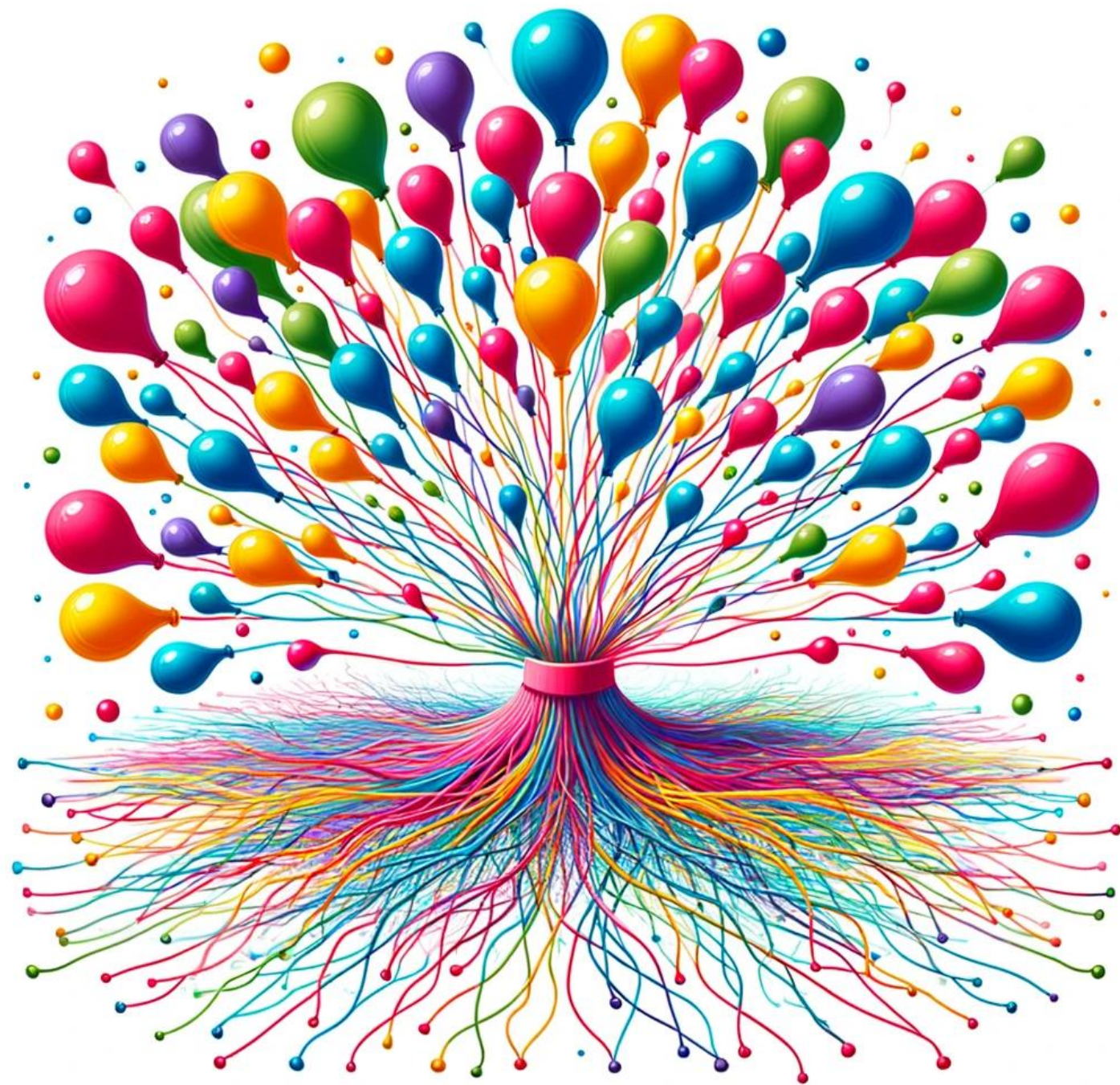


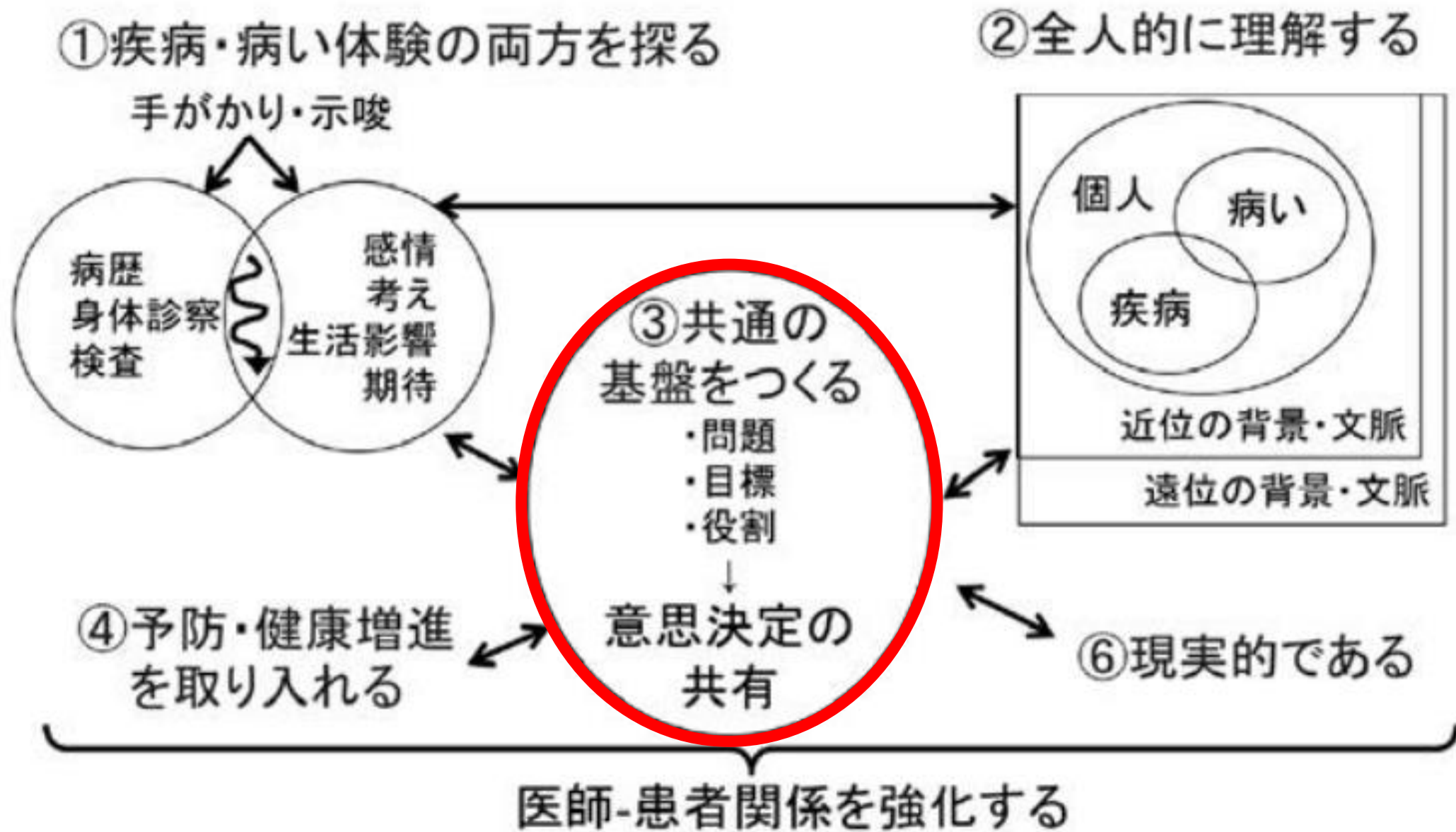


発想から実行まで...

誰かに巻き込んでもらう

巻き込まれて動く





出典：Stewart *et al.* (2003) より著者訳

図1 患者中心のアプローチのモデル



盛岡りんご

2/2

病棟

自宅



調整会議

栄養士

看護師

医師

ケアマネ

健康状態

疾患・怪我

生活機能

心身機能
身体構造

活動

参加

動ける？

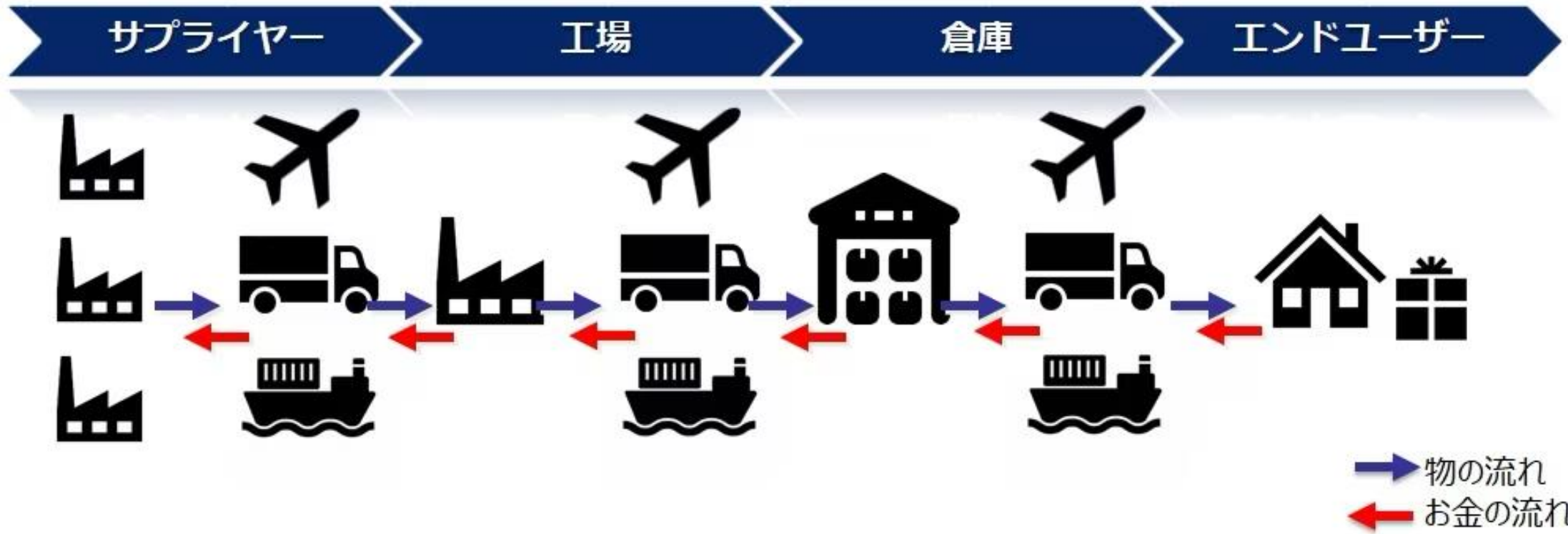
背景因子

環境因子

個人因子

そもそも？

何を届けるのか



笑顔、安心

リハビリテーション



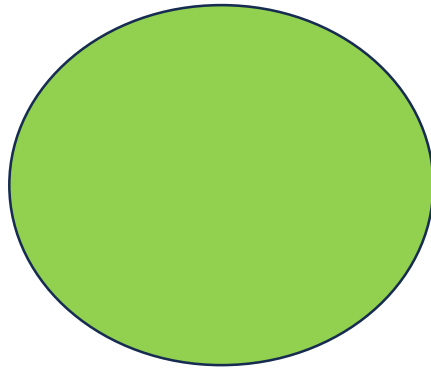
栄養



看護



総合診療科

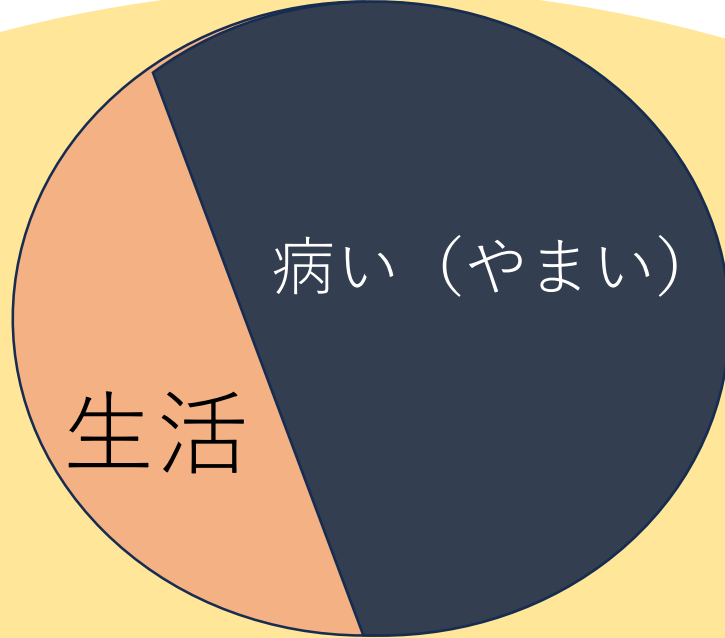


個別事例検討会

ケアマネージャーさん自由参加



毎月第3木曜 16:00～



ケアマネ

生活障害を見立てる
その今後の予測をする

医師

疾患名をつける
その今後の予測をする

在宅ケース検討会：2023年5月18日

※当院の担当症例について在宅サービス部門と居宅介護支援事業所で議論する会議です。

よこた福祉会 白根ケアマネさんより

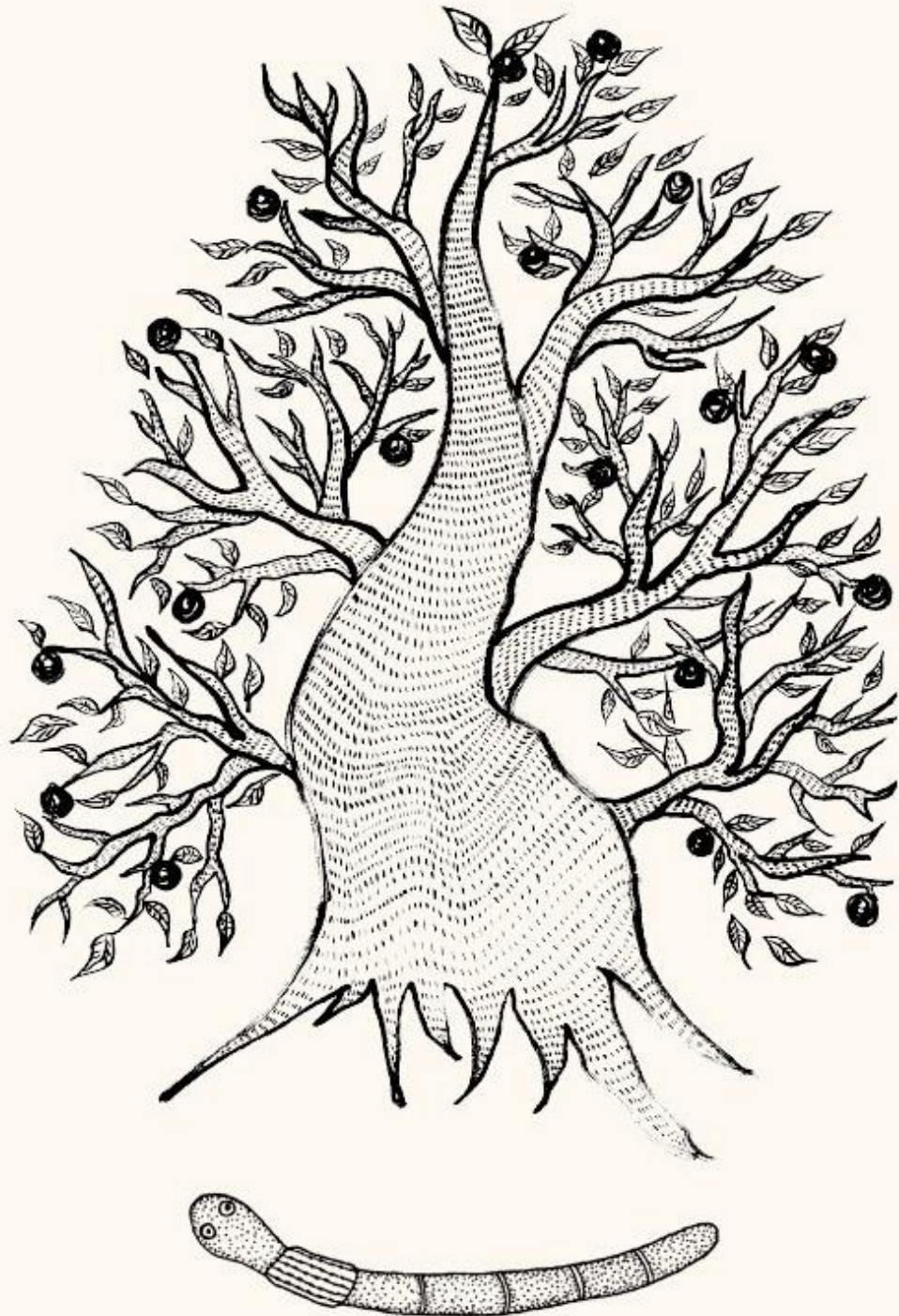
- ▶ 独居
- ▶ 家で転倒する→介護変更申請を行い、サービスを増やす提案中
状況：坐骨神経痛＋筋力低下で、振り子みたいな歩き方をする。
その理由：歩行器は羞恥心あり、使用されない。
でも、介護予防教室＋地域の活動に出ている。

もしバナ で、Key personの娘様と協議しておく。

訪問サービス対応可能人数
2023年5月18日時点

・ 栄養	3人	↓
・ リハ	0人	↓
・ 診療	2人	↓
・ 看護	1人	↓

次回6月15日（木） 16：00-16：45



事実質問

From

認定NPO法人 ムラのミライ

事実質問を使う理由

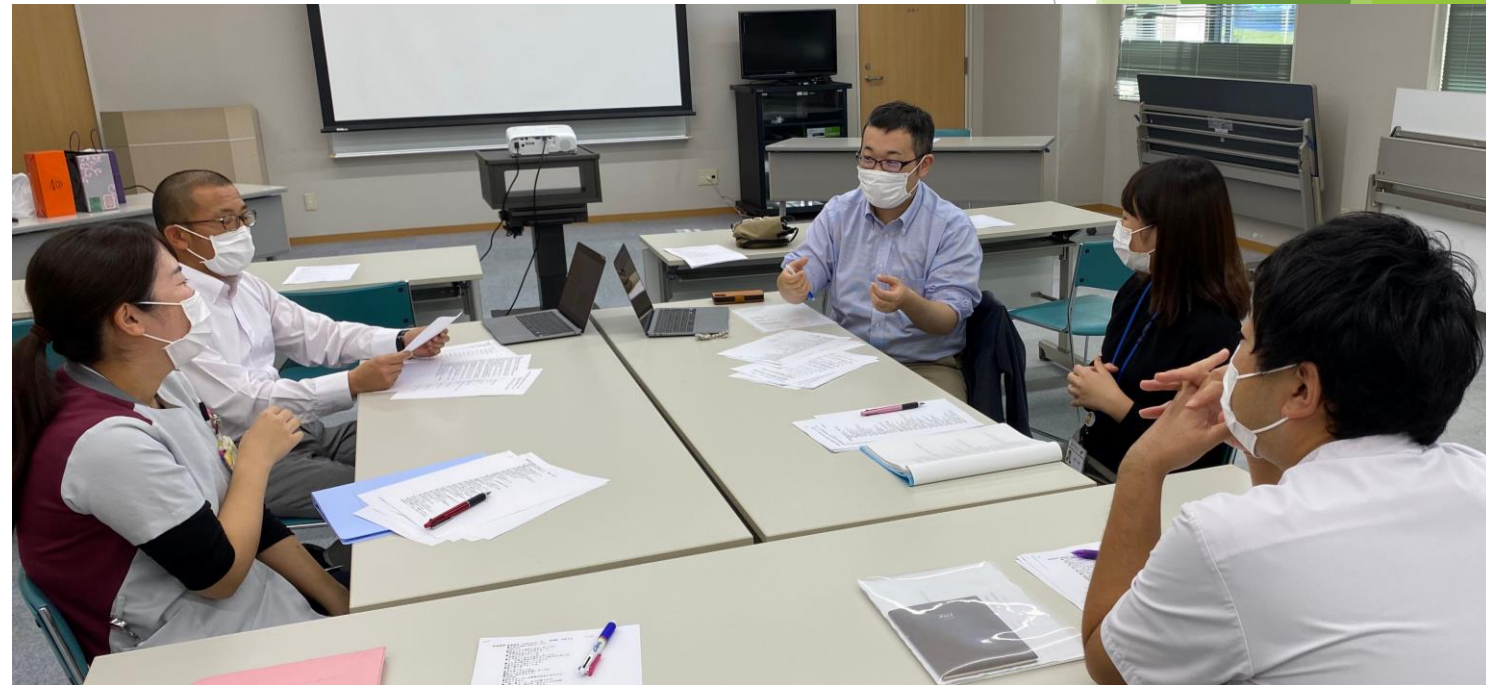
- ▶ 物事を解決するためには、事実が必要。
- ▶ なぜ？ どうして？ を使うと言い訳、考えが返ってくる。

なにが事実でしょう？

- ▶ What
- ▶ When
- ▶ Who
- ▶ Where
- ▶ How **many**
- ▶ Why



訪問サービス
医師
看護師
栄養士
療法士
ケアマネ
保健師



ケア 環境作りと関係作り

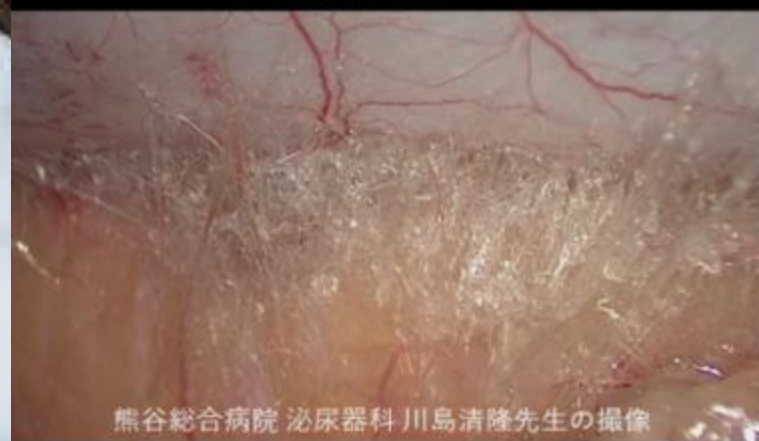


触診・マッサージ





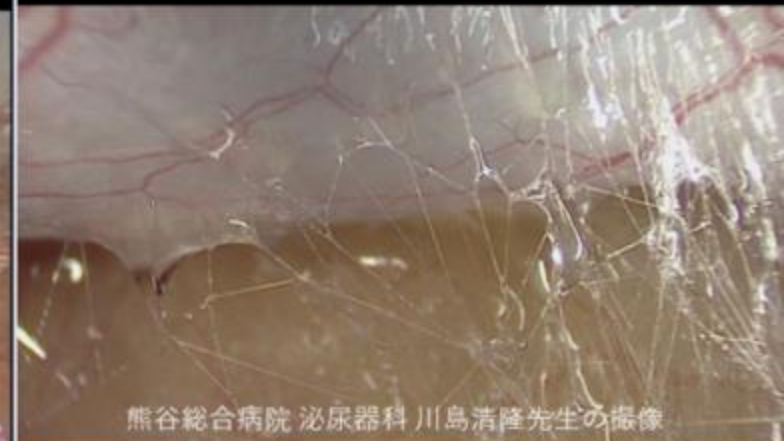
外腸骨静脈を覆うfascia



熊谷総合病院 泌尿器科 川島清隆先生の撮像

KarlStorz Image1 S Camera system

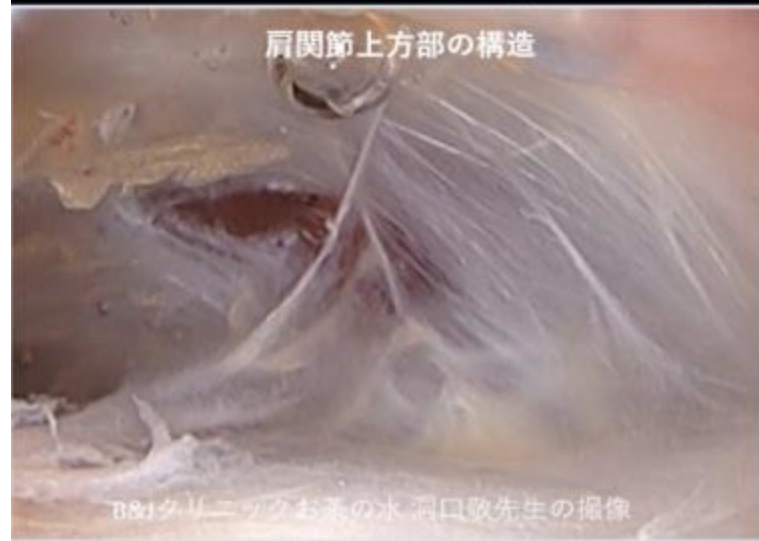
左の拡大図



熊谷総合病院 泌尿器科 川島清隆先生の撮像

KarlStorz Image1 S Camera system

肩関節上方部の構造



B&Jクリニックお茶の水 洞口敬先生の撮像

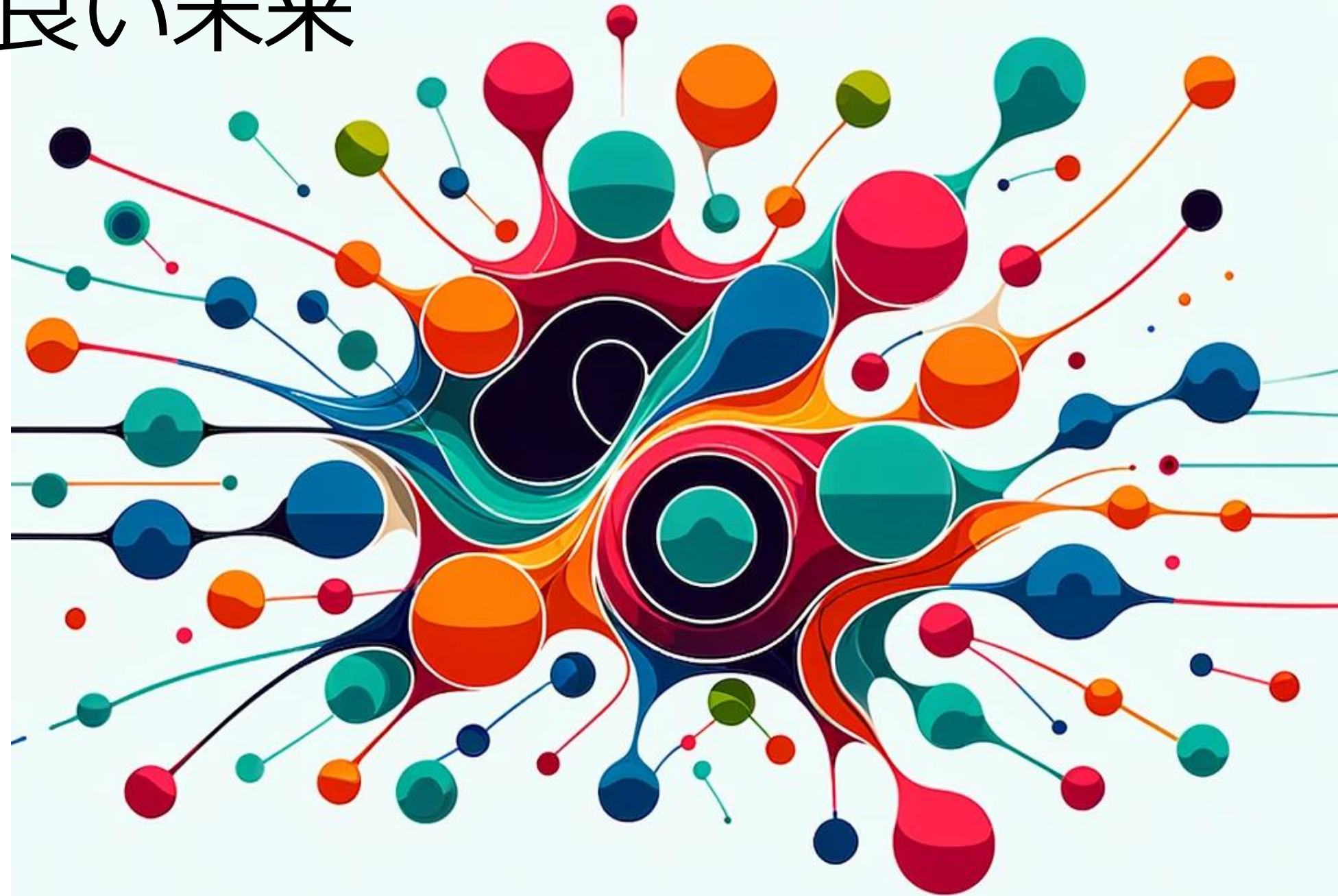
左の拡大図



B&Jクリニックお茶の水 洞口敬先生の撮像



奥出雲の良い未来



奥出雲の良い未来のために

末梢から考える

共通の基盤を作る

巻き込んでもらう

